

第 4 期 決 算 公 告

2023年8月21日

東京都渋谷区渋谷二丁目2番2号

株式会社FLIE

代表取締役社長 井上 正賀

貸借対照表

2023年5月31日現在

株式会社FLIE

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【 流 動 資 産 】	56,890	【 流 動 負 債 】	20,090
現 金 及 び 預 金	45,633	未 払 金	13,207
売 掛 金	1,249	未 払 費 用	6,824
未 収 入 金	5,581	預 り 源 泉 税	57
前 払 費 用	2,876	【 固 定 負 債 】	-
仮 払 金	346	負 債 合 計	20,090
未 収 消 費 税	1,203	純 資 産 の 部	
【 固 定 資 産 】	5,944	【 株 主 資 本 】	42,744
(有 形 固 定 資 産)	4,738	資 本 金	10,000
建 物	4,113	資 本 剰 余 金	-
工 具 器 具 備 品	625	資 本 準 備 金	-
(投 資 そ の 他 の 資 産)	1,205	利 益 剰 余 金	32,744
長 期 前 払 費 用	595	そ の 他 利 益 剰 余 金	32,744
差 入 保 証 金	600	繰 越 利 益 剰 余 金	32,744
出 資 金	10	純 資 産 合 計	42,744
資 産 合 計	62,834	負 債 純 資 産 合 計	62,834

(当期純損失金額)

 $\Delta 16,157)$

注記表

【重要な会計方針に係る事項】

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産……………建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法、その他は定率法によっております。

(2) 長期前払費用……………均等償却によっております。

2. 重要な収益及び費用の計上基準……………不動産仲介事業については、顧客との媒介契約に基づき不動産の売買契約成立に向けた業務から当該物件の引渡しに至る履行手続等の一連の業務に関する義務を負っており、媒介により成立した不動産売買契約に係る物件が引き渡された時点で収益を認識しております。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法……………消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

- | | |
|--|--------------|
| 1. 当事業年度末日における発行済株式の数 | 普通株式 1,000 株 |
| 2. 当事業年度末日における自己株式の数 | 該当事項はありません。 |
| 3. 当事業年度中に行った剰余金の配当 | 該当事項はありません。 |
| 4. 当事業年度の末日において発行している
新株予約権の目的となる株式の数 | 該当事項はありません。 |

【1株当たり情報に関する注記】

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 42,744 円 61 銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | △ 16,157 円 58 銭 |

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。